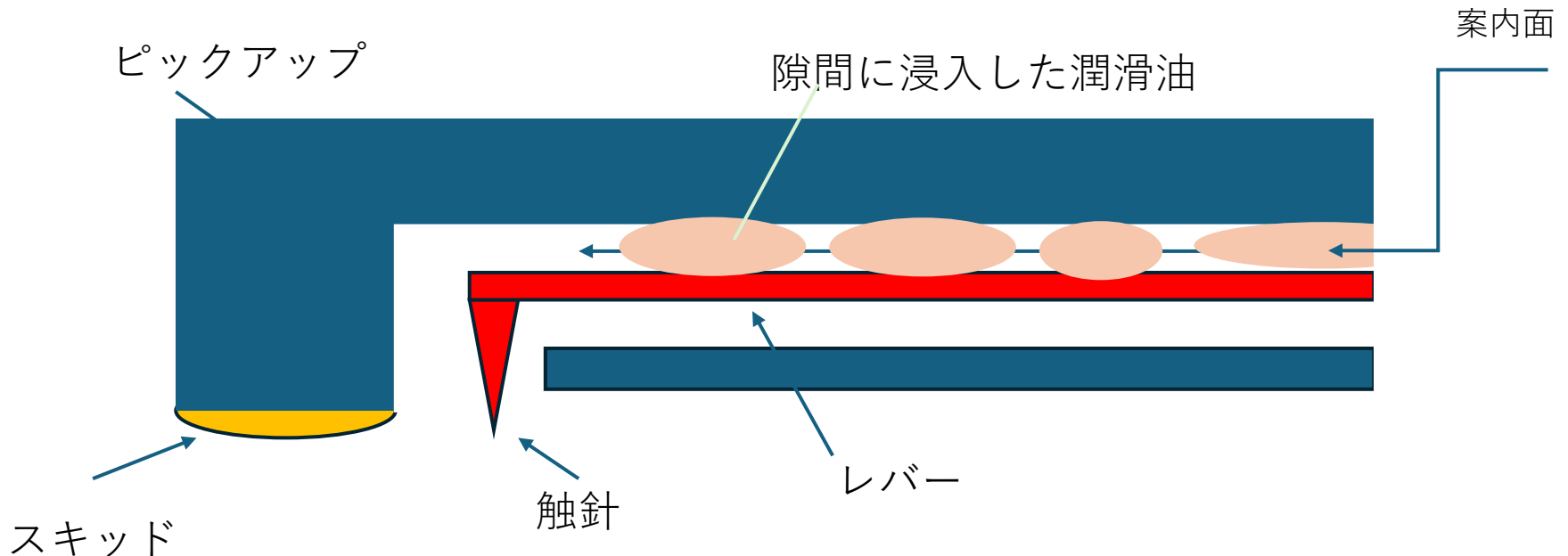


小坂研究所社製 粗さ測定装置 注意点

ピックアップ（触針検出ボックス）は直進案内の下に付いており、直進走査によって2次元粗さを測定できる。円滑な走査には、定期的に潤滑油を供給する必要がある。しかし、潤滑油はピックアップ内に浸入し、触針レバーを表面張力で上に吸着し運動を拘束してしまうことがあるので注意が必要である。下図のように拘束された場合、触針は試料に押された状態と装置は認識するため、Z軸は下がらなくなってしまう。故障ではなく、油を注意深く取り去れば復活する。ただし、触針とピックアップBOXは一体であり、ミットヨなど他の粗さ計と違って、触針を引き抜くことは出来ないので注意すること。油を拭き取り時は、触針に力を加えないようにすること。



スキッド
試料と接触してうねりを物理的にカットする仕掛け
よって、ピックアップ全体はピッチ方向に動く。



※他の粗さ計と違って、触針はピックアップと一体になっている。
触針だけを交換することはできないので、くれぐれも触針をひっぱ
たりしないこと。